



平成 25 年 3 月 5 日

各 医師会
会員の皆さまへ

筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会

会 長 坂本 照夫

副会長 足達 剛

第 2 回筑後地域救急医療研究会のご案内

謹啓

早春の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協議会では、地域救急医療体制の向上に資することを目的に学術集会を開催いたしておりますが、このたび、『第 2 回筑後地域救急医療研究会』を開催する運びとなりました。

ご多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

謹白

記

1. 日 時：平成 25 年 3 月 16 日（土）14 時 00 分～19 時 00 分 予定

※プログラム別添

※17 時 00 分～18 時 00 分の間で、東京医科歯科大学大学院 大友教授をお招きし、
災害に関する講演会（市民公開講座）を開催予定です。

2. 会 場：久留米医師会館 1 階講堂

久留米市櫛原町 45 番地

3. 参加費：500 円（当日徴収させていただきます）

○本研究会は、日本医師会生涯教育講座 5 単位の認定を受ける予定です。

○日本医師会生涯教育カリキュラムコード 1. 専門職としての使命感、4. 医療倫理、8. 医療の質と安全、9. 医療情報、10. チーム医療、13. 地域医療、16. ショック、32. 意識障害、44. 心肺停止、84. その他を取得予定です。

主催：筑後地域救急業務メディカルコントロール協議会

後援：NPO 法人筑後地域救急医療研究会

小郡三井医師会より

救急医療担当理事 島田昇二郎
学術・生涯教育担当理事 権藤秀之
会長 蒲池 壽

開会の辞 13:00~13:10

筑後地域メディカルコントロール協議会 会長

久留米大学病院高度救命救急センター センター長

坂本 照夫先生

演題Ⅰ 救急隊部門 (30分) 13:10~13:40

司 会 筑後市消防本部 警防課長

田中 博文 先生

コメンテーター 久留米大学病院高度救命救急センター

宇津 秀晃 先生

1. 石油基地内の配管溶接中に起きた爆発火災により多数傷病者が発生した症例

大牟田市消防本部

救急救命士

○西園 伸裕 先生

2. 高速自動車道における多数傷病者事故について

みやま市消防本部

救急救命士

○津島 幸 先生

3. 高速道路上の事故で多数負傷者が発生した事案

甘木朝倉消防本部

救急救命士

○有田 勝幸 先生

演題Ⅱ 看護部門 (40分) 13:40~14:20

司 会 社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 救急室主任 諸岡 健一郎 先生

1. 救急外来での看護師のトリアージに関する現状と課題 ～実証調査を行って～

地方独立行政法人 筑後市立病院

○江崎 靖代 先生

2. 災害拠点病院が発信する災害に強い地域づくり ―九州北部豪雨を経験して―

久留米大学病院 高度救命救急センター

○岡崎 敬子 先生

3. 消防署と連携した災害訓練

医療法人 八女発心会 姫野病院

○横口 広一 先生

4. 全職員を対象とした模擬心臓マッサージの実施と実施後アンケート調査の報告

社会保険久留米第一病院

○古賀 友里子先生

演題Ⅲ 医師部門 (40分) 14:20~15:00

司 会 医療法人社団 高邦会 高木病院 救急医療部長

檜垣 賢作 先生

1. 地域型ドクターカーの現状と今後について

医療法人 弘恵会 ヨコクラ病院

○横倉義典 先生

2. α -グルコシダーゼ阻害剤服用中に突然の腹痛を発症し、
多量の腹腔内遊離ガスを認めた腸管囊腫様気腫症の一例

医療法人 白壽会 安本病院

○安本 源 先生

3. 来院時心臓停止104例の検討

医療法人社団 高邦会 高木病院

○高山 みお先生

4. 24.3℃より治療した偶発性低体温症の一例

公立八女総合病院 心臓血管内科

○松山 陽一先生

—休憩—

(10分間)

パネルディスカッション (100分) 15:10~16:50

『～九州北部豪雨災害～』

司 会 久留米大学病院高度救命救急センター

山下 典雄 先生

1. 演題／演題／演題／演題／演題

福岡県総務部防災危機管理局 消防防災指導課 ○

2. 九州北部豪雨における福岡県ドクターヘリの対応

久留米大学病院 高度救命救急センター

○高松 学文 先生

3. 地元開業医から見た星野村の豪雨災害

医療法人 山口医院

○山口 弦二朗先生

4. 九州北部豪雨におけるうきは地区災害医療活動

西見医院

○西見 幸英 先生

5. 演題／演題／演題／演題／演題

福岡県保健医療介護部 医療指導課

○

6. 九州北部豪雨を経験して

久留米広域消防本部 浮羽消防署

○田中 忠行 先生

7. 九州北部豪雨にけるドクターヘリ出動・搬送事業

八女消防本部 八女東消防署星野分署

○小川 一洋 先生

— 休 憩 —

(10 分間)

特別講演【市民公開講座】 (60分) 17:00~18:00

『1.17 3.11 を経験し、我々が出来たこと、出来なかったこと』

講 師 東京医科歯科大学大学院 歯歯学総合研究科 救急災害医学分野

教授 大友 康裕 先生

司 会 久留米大学病院高度救命救急センター センター長

坂本 照夫 先生